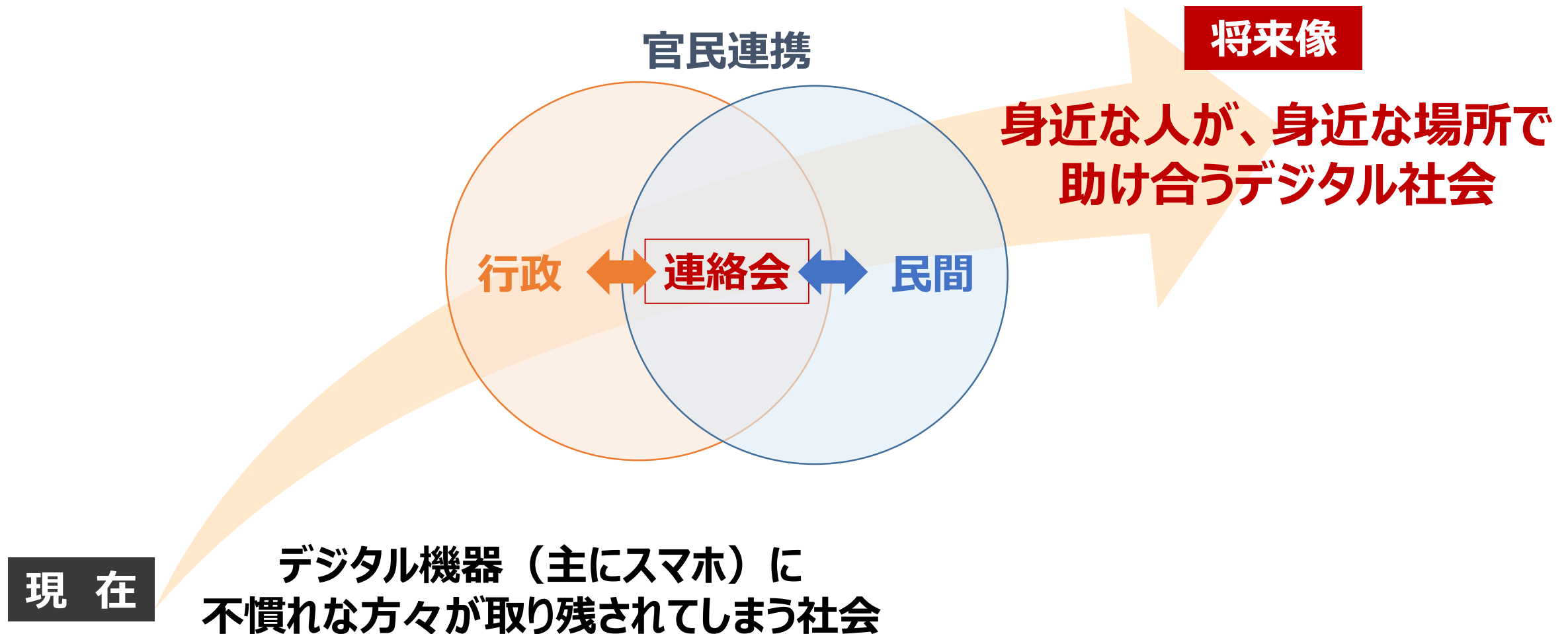


# 第5回 東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会

令和5年3月23日(木)15:00-16:00  
(オンライン開催)

身近な人が身近な場所で助け合うデジタル社会を目指し、デジタルデバイドの是正に向けた取組を官民が連携して実施していく



## 1. 開 会

## 2. 次 第

### (1) 東京都事業説明

- ①令和4年度デジタルデバインド事業 取組実績および  
令和5年度デジタルデバインド事業 実施予定
- ②TOKYOスマホサポーター制度 一般募集開始
- ③高齢者のQOL向上のためのデジタル活用支援事業

### (2) 連絡会会員活動紹介

東京しごと財団

## 3. 閉 会

## 1. 開 会

## 2. 次 第

### (1) 東京都事業説明

- ①令和4年度デジタルデバインド事業 取組実績および  
令和5年度デジタルデバインド事業 実施予定
- ②TOKYOスマホサポーター制度 一般募集開始
- ③高齢者のQOL向上のためのデジタル活用支援事業

### (2) 連絡会会員活動紹介

東京しごと財団

## 3. 閉 会

- 令和4年5月より高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業として、スマホ体験会・相談会を実施

## 高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業

### 令和4年度(R5.2.28まで実績)

	自治体数	回数	参加者数
体験会	52	約1,700回	約11,000人
相談会	35	約690回	約4,500人

※下表の定期相談会を含む

### 令和3年度

	自治体数	回数	参加者数
体験会	43	約500回	約3,500人
相談会	24	約140回	約1,200人

- 一部の自治体において、令和4年10月より**定期相談会**を開始

## 自治体別 定期相談会開催実績 (R5.2.28まで実績)

自治体	回数	参加者数
小金井市 (1か所)	16回	125人
西東京市 (1か所)	14回	103人
大田区 (11か所)	65回	433人

自治体	回数	参加者数
中野区 (1か所)	14回	102人
墨田区 (1か所)	27回	214人
練馬区 (15か所)	66回	383人
<b>合計</b>	<b>202回</b>	<b>1360人</b>

## ① 高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業【拡充】

- 復習しながら基礎～応用が学べる4回コースの体験会を新設するとともに、体験会・相談会ともに規模を拡大
- 障害種別に応じて便利なアクセシビリティ機能やアプリの使い方などを紹介する障害者向けのスマホ体験会を新設

## ② 高齢者・障害者等情報格差是正モデル事業【継続】

- R4年度までに作成したガイドラインの横展開にかかる課題抽出及びガイドラインに基づく区市町村事業実施時の支援

## ③ TOKYOスマホサポーター制度【拡充】

- 区市町村事業での活用をはじめ、サポーター活動の裾野拡大にむけた取組を強化

## ④ 高齢者のQOL向上のためのデジタル活用支援【新規】

- 身近な施設で気軽にデジタルについて相談・交流できる環境整備
- 高齢者向け施設や公民館等での定期的な相談会の開催や参加者やサポーターとの交流を促進するプログラムなどの実施



依頼  
活動



依頼  
派遣



## 1. 開 会

## 2. 次 第

### (1) 東京都事業説明

- ①令和4年度デジタルデバインド事業 取組実績および  
令和5年度デジタルデバインド事業 実施予定
- ②TOKYOスマホサポーター制度 一般募集開始
- ③高齢者のQOL向上のためのデジタル活用支援事業

### (2) 連絡会会員活動紹介

東京しごと財団

## 3. 閉 会

- ✓ 身近な地域で学生や高齢者等が活動する新たな取組として**TOKYOスマホサポーター制度**を創設
  - 昨年7月から、延べ約200名の講師経験者（NPO）や大学生が先行的に活動
- ✓ 先行実施等で官民連絡会会員から寄せられた意見を制度設計に反映し、1月末から一般募集を開始



## テキスト等への反映の例

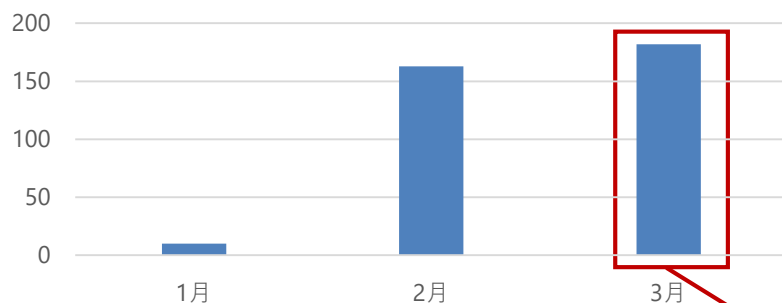
- 「タップ」などの用語の意味が伝わらない
  - 分かりやすい言葉への**言い換えや擬音を用いた伝え方**などの事例集を作成
    - 例：タップ=赤ちゃんのほっぺを触るように「ポンっ」と優しく触る
- セキュリティ面での不安感を抱く高齢者が多い
  - **安全に使うための対策（パスワード設定のコツ、相談窓口の案内等）**を充実
- アプリの利用料金を気にする傾向
  - **アプリの有料/無料の見分け方**を記載



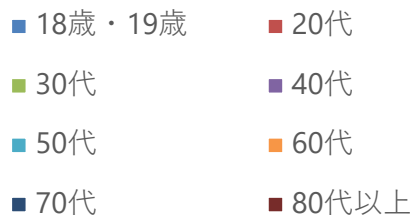
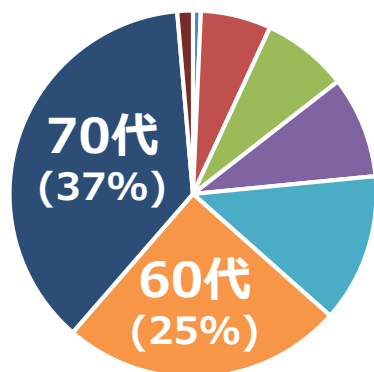
## 登録状況

※3/15時点

サポーター登録数推移（累計）



サポーター年代別割合



オンライン講習を  
修了した**182名**が  
サポーター登録

- 約6割が60代・70代のシニア層
- 年代が若くなるにつれて少なくなる傾向

## 活動状況

- 研修を修了したサポーターは、都のスマホ相談会で活動を開始

### \* サポーター活動の様子



- ・開催日時：  
3月15日 13~16時
- ・場所：西東京市役所田無庁舎ロビー
- ・参加したサポーター数：4名
- ・相談者数：26名



参加したサポーターの皆様インタビューをさせていただきました。  
インタビューと当日の様子は3月中にスマホサポーターWebサイトに掲載します。

- 2月には、制度検証を兼ねた相談会をシルバー人材センターで実施。  
(会員活動紹介で東京しごと財団より発表)

## 1 専用のWebサイトからエントリー

<https://sumasapo.metro.tokyo.lg.jp/>

## 2 オンラインによる講習受講（合計3～4時間程度） スキル定着チェック

※スマホの知識のほか、高齢者向けのコミュニケーションのポイントなども学習

※カリキュラム概要は次ページ

## 3 修了者にオープンバッジ※（登録証）を発行

※世界共通の技術標準規格に沿って発行されるデジタル証明。  
偽造・改ざんが不可で、修了証明等への活用やSNSでの公開・共有が可能

専用Webサイト



オープンバッジ  
（イメージ）

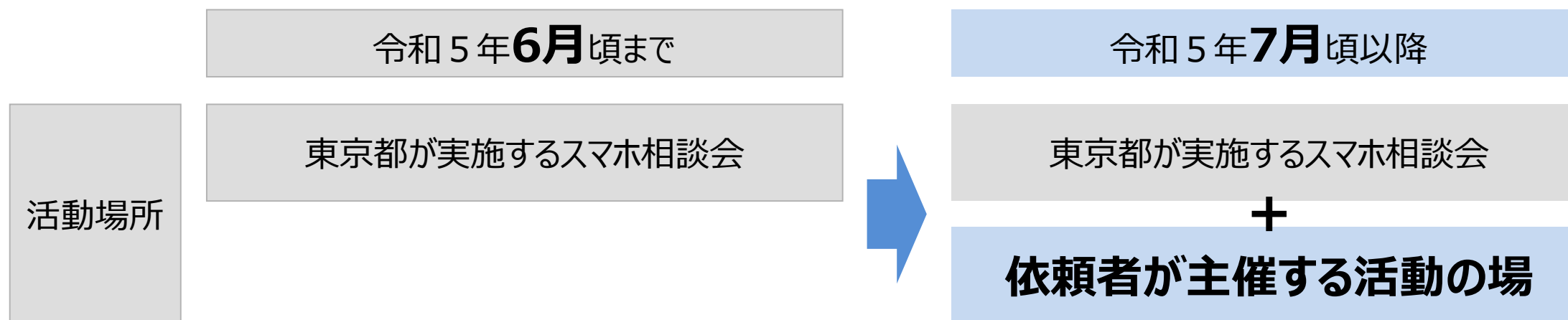


スマホ操作などにお困りの、より多くの高齢者等を身近な地域で支援するために、東京都では、**今年の12月までに1000人のサポーター育成**を目指しています。

会員のみなさまにはサポーターにご登録いただくほか、みなさまの関係者や本制度にご興味のある団体等への幅広い**ご周知**など、ご協力をお願いいたします！



- ✓ 7月頃に**活動依頼の登録が可能**になるようシステムの改修を実施予定
- ✓ **研修コンテンツのブラッシュアップ**を適宜実施するとともに、**ロールプレイング研修**も検討



## ①R5年6月頃まで

R4年度に引き続き、**都のスマホ相談会**で活動いただけます。

※事業者がR4から変更となったため、相談会等でご活動いただくまでの調整フローが変わることがございます。あらかじめご了承ください。

## ②R5年7月頃以降

スマホサポーターWebサイトより、**活動を希望する場に応募**することが可能になります。

## 1. 開 会

## 2. 次 第

### (1) 東京都事業説明

- ①令和4年度デジタルデバイド事業 取組実績および  
令和5年度デジタルデバイド事業 実施予定
- ②TOKYOスマホサポーター制度 一般募集開始
- ③高齢者のQOL向上のためのデジタル活用支援事業

### (2) 連絡会会員活動紹介

東京しごと財団

## 3. 閉 会

## 事業の背景・目的

- デジタルを活用したコミュニケーションにより、多くの高齢者は生きがいやつながりを実感（令和4年版高齢社会白書では約8割）
- 都のスマホ体験会・相談会に参加した高齢者より、高齢者のスマホ活用推進には、①定期的な相談の場、②反復学習ができる機会が必要という声が多く寄せられている。
- デジタル活用支援だけでなく、高齢者の社会参画やQOL向上にも寄与する、身近な施設等でいつでもデジタルについて相談し、交流できる環境整備が必要

高齢者等に身近な区市町村等の施設で相談・交流できる体制を充実

## R5年度事業概要

- デジタルをこれから活用しようとする高齢者にとって、より身近かつ気軽に相談できる環境整備を目指します！

### 高齢者に身近な施設で開催

(会場例：高齢者向け福祉・公共施設、公民館、図書館など通いの場)

#### ① 常設のスマホ相談会場

いつも同じ場所で  
困った時に  
いつでも相談できる環境



#### ② スマホの相談を通した交流の場

スマホ相談をきっかけに  
利用者間交流を創出



身近な施設で、つづけて楽しくデジタルに触れる場を創出！

#### ① 常設相談会場（予定開始時期：R5年8~9月頃）

- ✓ 実施内容：委託事業又はスマホサポーター等の派遣によるマンツーマンでのスマホ相談会（相談者：アドバイザー＝1：1）
- ✓ 設置条件：高齢者に身近な施設であること  
同一会場かつ週3回以上(期間限定も可)の開催

#### ② 交流の場（予定開始時期：R5年8~9月頃）

- ✓ 実施内容：①委託事業又はスマホサポーター等の派遣によるスマホ相談会（相談者：アドバイザー＝複数：1）  
②高齢者の交流促進につながるプログラムの実施
- ✓ 設置条件：高齢者に身近な施設であること  
同一会場かつ週1回以上(期間限定も可)の開催

1. スマホの相談を通じた交流の場に、**どのようなプログラム**があれば高齢者の参加意欲を喚起し、QOL向上につなげることができるか、**ご意見をいただきたい。**

(例：スマホでSNSや脳トレアプリの使い方を学びながらの交流、折り紙の折り方をYouTubeで見ながら折り紙教室 など)

2. スマホの相談を通じた交流の場は、高齢者に身近な施設を想定しているが、ほかに**どのような場所での開催**が望ましいかご意見をいただきたい。

## 1. 開 会

## 2. 次 第

### (1) 東京都事業説明

- ①令和4年度デジタルデバインド事業 取組実績および  
令和5年度デジタルデバインド事業 実施予定
- ②TOKYOスマホサポーター制度 一般募集開始
- ③高齢者のQOL向上のためのデジタル活用支援事業

### (2) 連絡会会員活動紹介

東京しごと財団

## 3. 閉 会

# 東京しごと財団

東京しごと財団とシルバー人材センターの  
スマホ活用支援に関する活動



## 1. 開 会

## 2. 次 第

### (1) 東京都事業説明

- ①令和4年度デジタルデバイド事業 取組実績および  
令和5年度デジタルデバイド事業 実施予定
- ②TOKYOスマホサポーター制度 一般募集開始
- ③高齢者のQOL向上のためのデジタル活用支援事業

### (2) 連絡会会員活動紹介

東京しごと財団

## 3. 閉 会

- 令和5年度連絡会は以下のとおり開催予定  
※具体的な日程や議題は、開催の1か月前を目途に決定していく
- 連絡会以外に、適宜、**アンケートやヒアリング等により、意見交換**を実施

## ○第6回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和5年6月頃）

- 令和5年度東京都事業説明
- 令和6年度事業の検討に向けた意見交換
- 会員活動紹介

## ○第7回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和5年9月頃）

- 令和5年度東京都デジタルデバイド事業取組実績経過報告
- デジタルの日に関するご案内・協力依頼
- 会員活動紹介

## ○第8回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和6年2月頃）

- 令和5年度東京都事業 進捗報告
- 令和6年度東京都予算 事業説明 等